

安心の設計

お便りは、
メールiryoyou@yomiuri.com
ファクス03・3217・1960

手外科手術 神経、血管集中 細心の注意

転倒に伴う手首の骨折、手や腕の神経障害による痛みやしびれ、ばね指などの腱鞘炎、関節の変形……。手は日常、複雑な動作を繰り返し、感覚も繊細なため、トラブルが起こると生活に大きな支障が出やすい。こうした手のけがや病気の治療を専門とするのが「手外科」という分野だ。整形外科や形成外科の医師が担当している。多くの場合、治療は、貼り薬や飲み薬、注射、患部にかかる負担を和らげる装具の着用などが基本となる。手術は、こうした方法で治りにくい場合や早期の活動再開を目指す場合の選択だ。

読売新聞は今年3月4月、日本手外科学会の認定医研修施設(今年1月末時点)420医療機関に対し、

病院の実力

193

2017年1〜12月の手術実績をアンケート調査し、254医療機関が答えた(回答率60%)。一覧には、1年間の「総手術件数」が200件以上の医療機関(該当がない県は最多の医療機関を掲載した。総手術件数のほか、主な疾患群別に「骨折・脱臼」「腱鞘損傷」「末梢神経障害」「損傷」「ばね指」「ドケルバン病」を並べた。先天異常)の多い病院を別表にした。今回の調査で、全国で最も手術が多く行われていた疾患群は、「骨折・脱臼・腱鞘損傷」。手首の骨折は、本来の動きを損なわないよう、元の形を整復するのは、難しく、技術が求められる。金属プレートなどで骨折部位を固定する手術は、早く手を動かせるようにする目的でも行われる。「末梢神経障害・損傷」では、手のひらの腱帯に神経が圧迫され、指先にしびれや痛みが出る「手根管症候群」が有名だ。手根管症候群の手術では、腱帯を切開し、神経への圧迫を取り除く。



先天的異常の手術件数が多い20病院

国立成育医療研究センター(東京)	165
大阪母子医療センター(大阪)	106
名古屋第一赤十字(愛知)	103
慈恵医大(東京)	47
名古屋大(愛知)	46
京都大(京都)	45
熊本機能(熊本)	33
札幌医大(北海道)	31
県立医大(福島)	31
岩手医大(岩手)	28
北里大(神奈川)	27
大阪市立総合医療センター(大阪)	24
金沢医大(石川)	24
大津赤十字(滋賀)	23
市立川崎(神奈川)	21
愛知医大(愛知)	21
県立ハビリ(富山)	21
N T T東日本関東(東京)	21
地・宮崎江南(宮崎)	20
福岡大(福岡)	20

「骨折」などが最多

う、元の形を整復するのは、難しく、技術が求められる。金属プレートなどで骨折部位を固定する手術は、早く手を動かせるようにする目的でも行われる。「末梢神経障害・損傷」では、手のひらの腱帯に神経が圧迫され、指先にしびれや痛みが出る「手根管症候群」が有名だ。手根管症候群の手術では、腱帯を切開し、神経への圧迫を取り除く。

膝関節の治療

次回(7月18日予定)は

膝関節の治療は、特に細心の注意が必要だ。各医療機関の治療経験は重要で、熟練度をみるうえで、手術実績は一つの目安になる。実績の多い分野に特徴がある医療機関もある」と話す。(高橋圭史)



■全ての回答医療機関の情報はヨミドクターに回答した全医療機関の治療実績は、読売新聞の医療・健康サイト「ヨミドクター」の「病院の実力」に掲載予定です。また、過去の調査結果も掲載しています。閲覧は月額216円の有料登録が必要です。詳しくは<http://yomidr.jp/>

※「病院の実力 2018総合編」(読売新聞医療部編) 医療ムック本シリーズの最新刊。全国の医療機関への独自アンケートを基に、読者の関心の高い5大がん(肺・胃・大腸・肝臓・乳)、脳腫瘍、腰痛、形成外科などの治療データを一冊にまとめました。掲載施設数は6266に及びます。フリーアナウンサーの中井美穂さん、落語家の林家木久扇さんの闘病体験談も掲載。一般書店と読売新聞販売店で扱っています。(読売新聞社、648円税別)



